

研究課題名 2018-BC-3

「乳癌アンスラサイクリンレジメンによる CINV リスク因子別の発現状況及びオランザピンの適正使用の確立」に関する情報公開

### 1. 研究の対象

STEP1:2012年7月～2017年5月の期間に補助療法としてアンスラサイクリン系薬剤を投与された乳癌患者

STEP2:2017年6月～2018年4月の期間に補助療法としてアンスラサイクリン系薬剤を投与され、STEP1で明らかとなった CINV の制御不良群の乳癌患者

### 2. 研究目的・方法

<研究の目的・意義> 乳癌治療の Key drug の一つ、アンスラサイクリンは高度催吐性レジメンであり、ガイドラインに準じた支持療法でも化学療法誘発性の悪心・嘔吐(CINV)の制御しきれない症例が存在する。2017年にオランザピン(OLA)の適応が追加されたものの、眠気等の副作用のため、適正な使用法について論争中である。そこでまず STEP1 で CINV の現状を調査し、STEP2 で OLA の追加投与の必要な症例の抽出について検討した。

### 3. 研究に用いる試料・情報の種類

情報:診療番号、生年月日、年齢、性別、イニシャル、病歴、治療歴、有害事象等の発生状況、臨床検査値(血液・生理検査等)、生活歴(飲酒、喫煙等)等

### 4. お問い合わせ先

本研究に関するご質問等がありましたら下記の連絡先までお問い合わせ下さい。

ご希望があれば、他の研究対象者の個人情報及び知的財産の保護に支障がない範囲内で、研究計画書及び関連資料を閲覧することが出来ますのでお申出下さい。

照会先および研究への利用を拒否する場合の連絡先:

連絡先担当者:三河乳がんクリニック 小暮 俊明

住所:愛知県安城市篠目町肥田 39-6

電話:0566-77-5211

研究代表者:三河乳がんクリニック 小暮 俊明

研究責任者:三河乳がんクリニック 佐々木 俊則